

2025/10/13

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(9月29日～10月10日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,409.0	1,424.5	1,398.7	1,421.0	+8.6
JPY/KRW	9.4398	9.5505	9.2702	9.2964	▲0.136
KOSPI	3,414.43	3,617.86	3,413.33	3,610.60	+224.55

(Source: SMBS, Bloomberg)

9/29～10/10にかけてのドル/ウォン相場は上昇。9月末にかけて韓国と米国の貿易交渉が焦点に。3,500億ドルの対米投資に関連した韓国ウォンの需給悪化が懸念される中、米国当局とは通貨スワップの必要性などを議論したとされた。その後、10月1日に韓米両政府が為替に関する共同声明を発表し、競争上の目的のために為替レートを目標とせず為替介入は過度の変動や無秩序な動きに対処する為のものに限定されるべきとの認識で一致。韓国当局は為替介入時に米国への連絡を行うことで合意するも、通貨スワップ協定は盛り込まれておらず、発表後ウォン安が進行した。韓国連休中も、上記貿易交渉を巡る懸念が高まったことでオフショア市場ではウォン安が進行。10日に1,420付近で揉み合い推移が続いた。結局、ドル/ウォンは1,421.0でクローズした。(韓国時間15:30)

今週の見通し

今週のドル/ウォン相場は堅調推移か。先週末にかけて中国が米国へのレアアース輸出規制を発表し、米国が報復関税に言及したことで米中関係の深刻化が懸念され、株式市場は急落。茲許堅調推移していた韓国株式市場からの資金流出が想定され、米中関係の不透明感が高まる状況ではウォン相場は軟調推移が想定される。韓米貿易交渉の動向も不透明であり、ウォンは下落材料が多い状況。高値圏では介入への警戒が強まろうが、トレンドを反転させるには至らず、ドル/ウォンは上昇推移を予想する。

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1405 ～ 1435	9.20 ～ 9.50	150.0 ～ 153.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 13日(月) 中 9月 貿易収支 速報値
- 15日(水) 日 8月 鉱工業指数 確報値
- 米 10月 NY連銀製造業指数 確定値
- 中 9月 PPI 速報値
- 中 9月 CPI 速報値
- 米 9月 CPI 速報値
- 16日(木) 米 10月 失業保険新規申請者数
- 米 9月 小売売上高 速報値
- 日 8月 機械受注
- 米 9月 PPI 速報値
- 17日(金) 米 9月 鉱工業生産 速報値
- 米 9月 住宅着工件数 速報値
- 欧 9月 CPI 確報値
- 韓 9月 失業率 速報値

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。